



第9回 江坂音楽フェスティバル



今年も多くの参加者が楽しい江坂の街を盛り上げるためのさまざまなイベントを開催



秋晴れの中、子供から大人まで多くの人々が防れ楽しいひとときを過ごしていました

今年の江坂音楽フェスティバルは、10月25日(土)午前11時から午後5時まで、江坂東急ビル前(東急ハンス西側入口)にステージを設営して行われました。今回第9回目を迎えた音楽フェスティバルのテーマは「みどりあふれる江坂ウエストサイドストリート!!」でした。開催の1週間前は秋晴れの続いた穏やかな週でしたが、開催された週は天気の変り変わりの激しい秋本来の天気になりました。そういう中で、前日と翌日が雨天にも関わらず、イベントの当日だけは素晴らしい秋晴れであったことは、大変ラッキーだったといえます。

ステージでは、MAD CATZ(マッド・キャッツ)をメインに、たくさんのプロ、アマによる音楽で盛り上がりました。特に、メインを務めて頂いたMAD CATZのメンバーは全員15歳です。これを機会に大きく羽ばたくことを期待しています。その他にも、劇団

ひまわりでミュージカルを学んでいる「ブリーズ」の皆さんによる演技や創作手作り服コンテストが行われました。また、大阪アニメーションカレッジ専門学校の学生さんによる音楽紙芝居では、たくさんの子供さんが熱心に見ていました。エスコタウンでは、たくさんの方がフリーバザールで買い物をしたり、バルーンアートや万華鏡づくり、勾玉づくりなどで一日を楽しまれました。

この音楽フェスティバルは、江坂の街を音楽と緑あふれる、全ての人にやさしいまちにしていこうということで毎年取り組んでいます。エスコタウンの不法駐輪、ゴミゼロ運動、高齢者や身体障害者にもやさしいバリアフリーをみんなで考えていく機会としています。最後になりますが、この事業にご後援頂きました、株式会社ダスキン、キャットミュージックカレッジ専門学校の皆様はじめ、催事委員会の方、当日お手伝いに来られたたくさんの会員の方にお礼申し上げます。



会場内には多くのフリーバザールが同時開催！また手作り教室なども多く出店し賑わいを見せた



観客も次々に繰り広げる多くのパフォーマンスにくぎづけ！



創作手作り服コンテストが開催され子供達もステージに立つことができ嬉し満悦！



子供に音楽紙芝居として楽しんでもらう大阪アニメーションカレッジ専門学校の学生

